

医療情報部

1. スタッフ（平成27年4月1日現在）

部長（准教授） 興梠 貴英

システム運用管理室

室長 1名

事務 4名

看護情報管理室

室長 1名

看護師 1名

診療情報管理室

室長 1名

事務 7名

兼務の部員 9名

2. 診療部の特徴

日々の診療で用いられる病院情報システムの維持・管理および年度毎の改修を行っている。さらに医療・看護情報、医事会計情報などを二次利用するためのデータ抽出作業を各診療科や部門から依頼され、抽出結果を返している。診療情報管理室ではカルテ管理、診療情報管理およびがん登録のための集計作業を行っている。

3. 活動内容、実績

[システム運用管理室]

システム運用管理室は、システム化要望の取りまとめ、仕様確認、進捗管理などの開発業務、ハードウェア・ソフトウェアの保守管理業務、システムの問題管理、仕様変更管理などのシステム運用、医学研究支援の各種データ抽出、病院職員への端末操作研修などの業務を行っている。また、システム開発委託契約、保守契約、システム関連機器の購入契約などの契約業務も行っている。平成26年度は症例報告や各種臨床研究、経営指標集計等のために約200件のデータ抽出依頼に対応した。障害対応とヘルプデスク（システム利用者からの問合せ対応）は、休日を含む24時間体制で行っている。

今年度は現行システムは第1次システム稼働から11年目、機器の更新から5年目となることから、

- ・機器やソフトウェアの保守が停止する問題
- ・最新の電子カルテと比較してソフトウェアの機能不足
- ・特定共同指導において指摘された「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に準拠していない機能の問題（パスワードの定期的更新に係る機能）
- ・大規模災害対策対応ができていない
- ・経営上重要な情報の部門の統合ができていない
- ・重症系部門の電子化ができていない
- ・診療データの2次利用が容易でない

等の問題があることから、平成28年度にはシステム全面更新を実施することを計画している。

平成26年度はJUMPシステム全面更新に向けて外部コンサルタントを導入し、各種検討会、ワーキンググループを立ち上げ、新システムに必要な課題、要望を取りまとめ、メーカー選定のための提案依頼書作成を最重要業務として実施した。

[看護情報管理室]

看護情報管理室は2013年度に行われた組織再編に伴って「室」として承認を得た。2003年医療情報部発足と同時に看護師が配置され、以降病院情報システム、看護支援システムの運用管理を担当している。主な業務は看護支援システム運用に関する操作訓練、問題対応、マスタ管理（標準看護計画、看護ケア用語等）、看護師向けに電子カルテ情報の抽出等を行っている。

操作訓練は毎年4月～5月にかけて100名を超える新入職看護師に対して操作訓練や講習会を実施している。不正閲覧防止に貢献するために、職員、看護実習生に対して不定期にアクセスログ調査を行っている。疑義発生はほとんどない。

2014年度改修では看護オーダ改修、汎用ワークシートの導入に始まり、診療報酬改定に伴い、看護必要度評価の修正、入退院時患者情報入力項目の改修等を行った。他に外来看護管理日誌の修正、看護職員情報一覧の修正等を行った。マスタ関係では標準看護計画は各部署での修正内容を確認し、毎月修正登録を2～3件ずつ、指示簿の変更も後発薬品への変更等があり月2～3件、看護師用のテンプレートは修正を含め20件程度、看護師勤務管理システムについては勤務記号の追加や勤務時間の変更等の対応を行った。

また看護師に対しては臨床研究支援、業務改善支援として電子カルテ情報の抽出を行っている。データ抽出件数は依頼がある分だけで2012年250件、13年で290件、14年は年間300件で年々増加している。他に看護協会のデータベース事業、施設基準申請のためのデータ提供を毎月行った。

2015年度の次期電子カルテ更新に向けて9月に看護情報システム開発プロジェクトチームを立ち上げ、月3回程度のペースで検討会を開催し、看護情報システム仕様書作成にあたった。

[診療情報管理室]

診療情報管理室は、平成19年度の組織再編において、病院情報システムを含めた診療情報の提供・管理を

行うため医療情報部内に新設された。

主な業務は、DPC調査、院内がん登録、退院サマリー等診療記録点検、診療情報の提供（カルテ開示）、各種データ抽出であり、専任の診療情報管理士が中心となって業務にあたっている。

平成26年度の活動は、DPC調査データの収集・作成・提出業務に加え、今年度から退院前のDPCコーディング検証を開始し、適切なDPCコーディングへの支援を行った。院内がん登録については、約3,200件の2013年

症例を登録し、昨年同様全国集計へ提出した。毎月の診療記録点検業務として、退院サマリーの作成状況点検のほか、特定共同指導の指摘を受け、入院診療計画書の全件的点検を開始した。

また、カルテ開示については適時迅速に対応し、55件の開示を行っている。

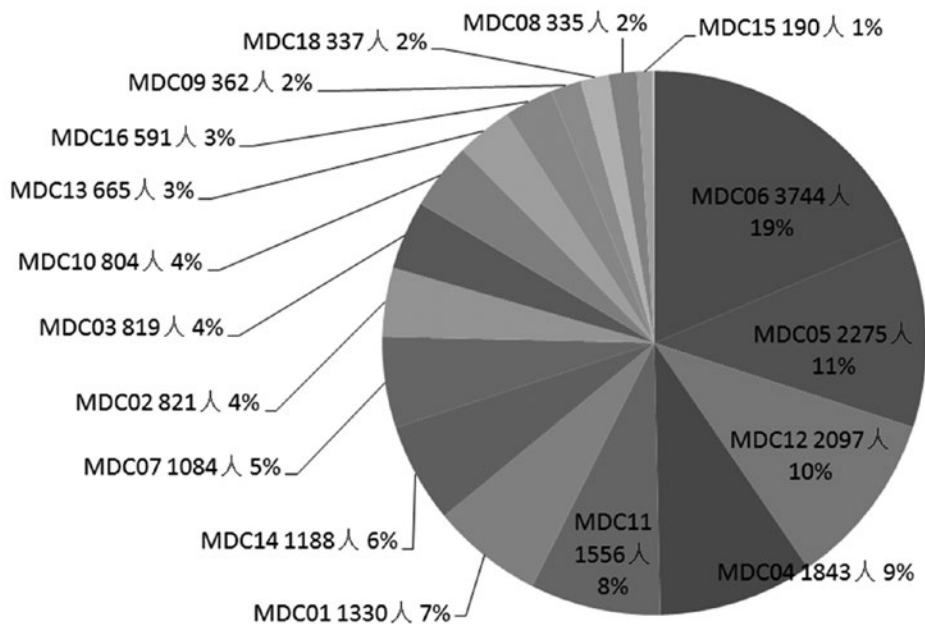
各種データの抽出では、各診療科や部署からの依頼に基づき、電子カルテやDPC調査情報等から、病院活動に必要なデータの抽出・集計等を行った。

MDC別退院患者数（グラフ1参照）

※包括対象のみ

MDCコード	MDC名称	件数	平均在院日数
MDC01	神経系疾患	1,330	19.4
MDC02	眼科系疾患	821	7.9
MDC03	耳鼻咽喉科系疾患	819	15.4
MDC04	呼吸器系疾患	1,843	16.1
MDC05	循環器系疾患	2,275	12.9
MDC06	消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	3,744	13.1
MDC07	筋骨格系疾患	1,084	18.8
MDC08	皮膚・皮下組織の疾患	335	9.2
MDC09	乳房の疾患	362	6.9
MDC10	内分泌・栄養・代謝に関する疾患	804	13.1
MDC11	腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	1,556	14.0
MDC12	女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	2,097	13.2
MDC13	血液・造血器・免疫臓器の疾患	665	33.5
MDC14	新生児疾患、先天性奇形	1,188	18.4
MDC15	小児疾患	190	12.1
MDC16	外傷・熱傷・中毒	591	13.6
MDC17	精神疾患	17	4.7
MDC18	その他	337	22.5
合計		20,058	15.0

グラフ1 MDC別退院患者数

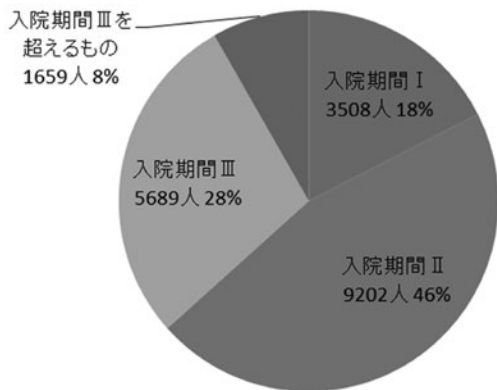


DPC入院期間別診療科別退院患者割合（グラフ2参照）

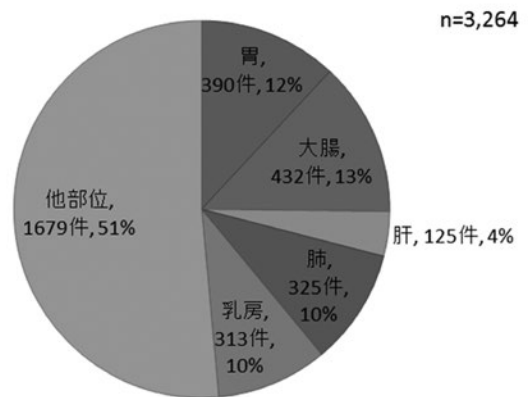
※包括対象のみ

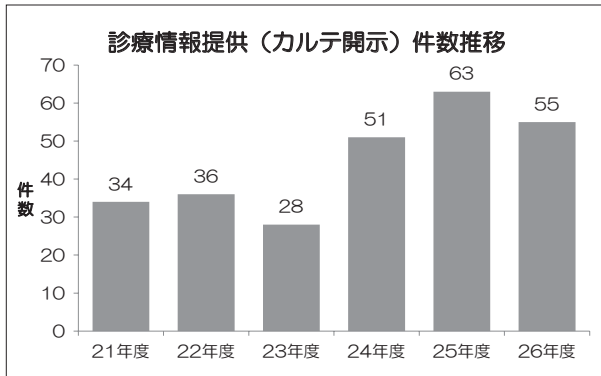
診療科	I期	II期	III期	III期超	総計
消化器・肝臓内科	20.1%	53.2%	21.3%	5.4%	1,890
呼吸器内科	18.4%	47.4%	26.8%	7.4%	863
循環器内科	14.0%	51.0%	28.1%	6.8%	1,667
神経内科	16.3%	37.2%	33.4%	13.2%	608
血液科	21.5%	44.0%	26.0%	8.5%	461
アレルギーリウマチ科	14.4%	53.7%	27.3%	4.6%	501
感染症科	25.0%	41.7%	25.0%	8.3%	24
内分泌代謝科	7.2%	38.1%	47.7%	7.0%	554
総合診療内科	25.1%	35.2%	31.1%	8.5%	366
腎臓内科	13.4%	37.2%	37.4%	11.9%	521
小児科	17.3%	30.2%	33.1%	19.4%	1,251
小児先天性心臓血管外科	9.5%	44.2%	32.6%	13.7%	95
臨床腫瘍科	25.9%	61.3%	11.6%	1.2%	344
乳腺科	45.2%	45.8%	7.7%	1.3%	310
腎臓外科	41.7%	27.8%	11.1%	19.4%	36
消化器外科	10.6%	51.7%	29.4%	8.2%	1,359
小児外科	33.0%	38.5%	14.0%	14.5%	351
形成外科	51.2%	30.7%	16.6%	1.5%	205
心臓血管外科	14.0%	55.1%	22.4%	8.5%	437
呼吸器外科	8.8%	39.8%	38.5%	13.0%	455
移植外科	54.4%	21.5%	10.1%	14.1%	149
脳神経外科	18.8%	52.1%	22.2%	6.9%	608
小児脳神経外科	35.3%	47.1%	14.1%	3.5%	85
整形外科	8.5%	38.3%	43.6%	9.7%	413
小児整形外科	42.9%	33.9%	15.2%	8.0%	112
皮膚科	34.4%	46.4%	13.9%	5.3%	453
泌尿器科	18.2%	49.0%	26.5%	6.3%	939
小児泌尿器科	14.6%	41.9%	34.8%	8.6%	198
眼科	6.8%	51.0%	38.7%	3.5%	839
耳鼻咽喉科	6.2%	52.1%	34.8%	6.9%	922
産科	8.5%	50.0%	29.4%	12.1%	1,135
婦人科	9.8%	45.1%	37.0%	8.1%	1,312
麻酔科	25.0%	62.5%	0.0%	12.5%	8
救急救命センター	54.3%	30.2%	12.3%	3.2%	587
合計	17.5%	45.9%	28.4%	8.3%	20,058

グラフ2 DPC入院期間別退院患者割合（全診療科）



院内がん登録全国集計 2013年症例 部位別件数





4. 事業計画・来年の目標

平成27年度は次期病院情報システムベンダーの入札、選定を行い、さらにシステムの具体的な設計を行う予定である。当初の更新の目標を達成したシステムとして設計する予定である。